

こうち中高年代活躍応援プランに基づく支援策の進捗管理表

【5段階の進捗評価】

S:数値目標の達成率100%以上

A:数値目標の達成率90%以上100%未満

B:数値目標の達成率75%以上90%未満

C:数値目標の達成率60%以上75%未満

D:数値目標の達成率60%未満

ー:評価不可

対象者	取 組 内 容		実 施 計 画（令和7年度）	K P I			実 績(令和7年度)	令和7年度3月末までの取組を踏まえた課題と今後の方向性	実施機関及び関係機関	備 考
				令和7年度目標	令和7年度実績	達成度				
就業を希望しながら長期にわたり無業の状態にある方	①相談体制の充実									
	ア	専門相談員によるカウンセリング、セミナーの実施等により、支援対象者の職業意識やコミュニケーション能力の向上を図る。 また、遠隔地からの相談に対応するためのオンラインを活用した支援を行う。	【高知県教育委員会】若者サポートステーション事業 ○カウンセラーなどによる面談 ○就労につながる各種セミナーなど ○来所困難な方のためのオンライン支援 ○WEB広告などによる情報発信周知・広報活動の実施	①新規登録者数 42人	①新規登録者数 22人	D	【高知県教育委員会】若者サポートステーション事業 ○相談業務に關すること ・相談延べ件数 505件 初回面談前の相談に関しては、「関係機関からの紹介」が多く、その他「HP」、「WEB広告」、「マスコミ・情報誌等」、「チラシ」及び「親族・知人からの紹介」にて情報を得て登録を希望された。 ○各種セミナー ・セミナー等参加延べ人数 200人 ・オンライン対応実施件数 0件	【高知県教育委員会】若者サポートステーション事業 継続的な相談支援や広報活動を行っているが、新規登録者は伸び悩んだ。関係機関と連携しているものの、対象外となる方も多かったため、新規登録につながらない場合もあった。 引き続き、事業周知や関係機関との連携を継続し、対象者の掘り起こしを行うとともに、適切な支援機関が支援を行う体制が構築できるよう努めていく。	高知労働局、高知公共職業安定所、高知県教育委員会	* 交付金事業
	イ	生活困窮者自立支援制度の自立相談支援機関（以下「自立相談支援機関」という。）、福祉事務所、高知県ひきこもり地域支援センター等、福祉関係機関を訪問し、サポステ利用への誘導を行う。また、この他にも登録者に対するアウトリーチ型支援を行う。ハローワーク、ジョブカフェこうち等との連携により、個々人の状況に対応したきめ細かな職業的自立支援につなげる。	【高知県教育委員会】若者サポートステーション事業 ○関係機関との連携 ・各市町村役場・社協訪問 ・新任職員研修会（生活保護査察指導担当）、民生委員・児童委員研修における事業説明、誘導依頼 ○アウトリーチ型支援（訪問相談・送迎支援等） ○事業所訪問により職場体験受入事業所の開拓と就職氷河期世代の就職への啓発活動の実施	①新規登録者数 42人 【再掲】	①新規登録者数 22人 【再掲】	D	【高知県教育委員会】若者サポートステーション事業 ○関係機関との連携 ・各市町村役場・社協訪問延べ件数 67件 ○アウトリーチ型支援 ・アウトリーチ型支援延べ件数 32件 ・本人・保護者 26件 ・関係機関 6件 ・本人・保護者利用実人数 11人 ○職場開拓 ・職場開拓訪問延べ件数 58件 ・職場開拓訪問実件数 11件 ・職場開拓数 5件	【高知県教育委員会】若者サポートステーション事業 複合的な課題を抱える利用者が多く、就業準備に時間を要したため、就業者数は目標値を下回った。また、新規登録者が減少傾向にあるため、就職決定者数も減少した。今後は、ハローワークなど関係機関との連携を強化し、連携先から対象者を掘り起こすなど様々な方法でアプローチを行っていく。	高知労働局、高知公共職業安定所、高知県商工労働部、高知県子ども・福祉政策部、高知県教育委員会	* 交付金事業
				②就業者数（正規雇用・非正規雇用、自営・起業・内職等の人数） 28人	②就業者数（正規雇用・非正規雇用、自営・起業・内職等の人数） 12人	D				
				③進路決定者数（就業者数を除く） 2人 * 進路決定者：リファーマ（他機関への引継ぎ）や高卒認定試験を合格された方など	③進路決定者数（就業者数を除く） 1人 * 進路決定者：リファーマ（他機関への引継ぎ）や高卒認定試験を合格された方など	D				
	②職場体験・見学、就労に向けた支援									
	ア	支援対象者に対する就職準備セミナー、職場見学・体験等を開催する。	【教育委員会】若者サポートステーション事業 ○職場体験 利用者手当を1hあたり897円から952円に変更	②就業者数（正規雇用・非正規雇用、自営・起業・内職等の人数） 28人 【再掲】	②就業者数（正規雇用・非正規雇用、自営・起業・内職等の人数） 12人 【再掲】	D	【高知県教育委員会】若者サポートステーション事業 ○職場体験 ・職場体験実施延べ件数 6件 ・職場体験延べ日数 9日 ・職場体験実人数 2人	【高知県教育委員会】若者サポートステーション事業 ・現在186カ所の事業所で、職場体験ができるよう、さまざまな分野の業種と連携している。引き続き、個別面談やセミナーを通じて、支援者の適性を高めるとともに、職場体験から就職につながるよう支援する。	高知労働局、高知公共職業安定所、高知県商工労働部、高知県子ども・福祉政策部、高知県教育委員会	* 交付金事業
	ウ	長期にわたり無業の状態にある方を対象とした職場開拓支援など受入体制整備（職場体験・実習等の機会確保を含む）等の取組について、業界団体や企業等へ要請を行うとともに、好事例の収集・提供など必要な支援を行う。	【教育委員会】若者サポートステーション事業 ○事業所訪問により職場体験受入事業所の開拓と就職氷河期世代の就職への啓発活動の実施【再掲】	—	—	—	【高知県教育委員会】若者サポートステーション事業 ○職場体験 ・職場体験実施延べ件数 6件 ・職場体験延べ日数 9日 ・職場体験実人数 2人 【再掲】	【高知県教育委員会】若者サポートステーション事業 ・現在186カ所の事業所で、職場体験ができるよう、さまざまな分野の業種と連携している。引き続き、個別面談やセミナーを通じて、支援者の適性を高めるとともに、職場体験から就職につながるよう支援する。 【再掲】	高知労働局、高知公共職業安定所、高知県商工労働部、高知県子ども・福祉政策部、高知県教育委員会	
	（ひきこもりの方等）	⑤多様な社会参加に向けた支援								
	イ	ひきこもりの方に係る就労体験等の機会確保及び受入体制整備について、業界団体や企業等へ要請を行うとともに、好事例等の収集・提供など必要な支援を行う。	【教育委員会】若者サポートステーション事業 ○事業所訪問により職場体験受入事業所の開拓と就職氷河期世代の就職への啓発活動の実施【再掲】	—	—	—	【高知県教育委員会】若者サポートステーション事業 ○職場体験 ・職場体験実施延べ件数 6件 ・職場体験延べ日数 9日 ・職場体験実人数 2人 【再掲】	【高知県教育委員会】若者サポートステーション事業 ・現在186カ所の事業所で、職場体験ができるよう、さまざまな分野の業種と連携している。引き続き、個別面談やセミナーを通じて、支援者の適性を高めるとともに、職場体験から就職につながるよう支援する。 【再掲】	高知労働局、高知公共職業安定所、高知県商工労働部、高知県子ども・福祉政策部、高知県教育委員会	
全支援対象者	①社会気運の醸成									
	イ	支援対象者一人ひとりやその家族に、各種支援策や社会全体で支援するというメッセージを積極的に届けるため、高知労働局が中心となっており、あらゆる手段（HP、メディア、SNS、WEB、イベント開催等）を活用した、広報を展開する。	【教育委員会】若者サポートステーション事業 ○サポステ事業による広報活動 ・WEB広告・チラシ作成・ランディングページ改修 ・出張相談会 ・民生委員児童委員協議会への民生委員によるチラシ配布依頼 ・職場開拓員による市町村役場・社協訪問	—	—	—	【高知県教育委員会】若者サポートステーション事業 ○サポステ事業による広報活動 ・WEB広告・チラシ作成・ランディングページ改修 ・各種出張相談会（オーテピア等） ・職場開拓員による市町村役場・社協訪問 67件	【高知県教育委員会】若者サポートステーション事業 ・引き続き、Web広告や地域情報誌への広報を含め、若者サポートステーションの周知を図るための広報活動を実施する。	全構成員	